

令和6年度学校評価アンケート

評価対象	具体的な評価項目	年度	アンケート結果						考察 及び 次年度に向けて
			教員	1年	2年	3年	全体	保護者	
総括的評価	教1. 本校職員は、熱心に教育活動をしている。 生1. 私は、本校に入学してよかった。 保1. お子様を本校に入学させてよかった。	R6	A	A	A	A	A	A	○全てでA評価で総合的な満足度は高い。今年度は引越し等で生徒の学習環境が不安定な時期もあったが、何とか切り抜けられたと思う。新校舎は生徒におおむね好評である。 ①新校で作り上げた教育活動をさらに発展させ、生徒の希望進路実現を目指す。 ②可能な限り迅速に一斉メールやClassiの配信・HP更新を行い、情報発信するよう努める。一方で、学校からの連絡を保護者にも伝えるよう、生徒に指導を行うことも必要である。
		R5	A	A	A	A	A	A	
		R4	A	A	A	A	A	A	
	生2. 私は、足高生としての誇りと自覚をもって生活している。	R6		A	A	A	A		○昨年度に引き続き、今年度も全てでA評価となった。新校3年目となり、足利高校の学校像が定着してきたように見える。学校全体も落ち着いてきたように見える。 ①引き続き、各生徒に応じた適切な指導を行うことで、自己肯定感の向上を図る。 ②今年度は校舎移転に伴い交通マナーに関する苦情が非常に増加した。生徒の安全確保はもちろんのこと、足高生が誇りと自覚をもって行動できるように指導していく必要がある。
		R5		A	A	A	A		
		R4		A	B	A	A		
学力の向上	教2. 本校は、生徒の学力向上に向け、意欲的かつ計画的にきめ細かな指導を行っている。 生3. 私は、学力向上のため意欲的に学習に取り組んでいる。 保2. お子様は学力向上のため意欲的に学習に取り組んでいる。	R6	A	B	A	A	A	A	○全般的に学習への取り組みは良好であり、学年が上がるにつれて意欲的に取り組んでいる割合が増えている。 ①引き続き、学習状況調査等を活用することで生徒の実態を適切に把握し、指導の工夫改善を行う。 ②生徒が明確な目標をもって学習に取り組めるよう、HR担任と教科担任が連携して指導に当たる。
		R5	A	A	A	A	A	A	
		R4	A	A	B	A	A	A	
	教3. 本校は、学力の定着に向け、様々な工夫をした授業を行っている。 生4. 私は、全体的に授業内容に満足している。 保3. 本校は、学力の定着に向け、様々な工夫をした授業を行っている。	R6	A	A	A	A	A	B	○新しい施設・環境のもと、ICT活用等もさらに進み、全般的に生徒の授業への満足度は高くなっている。 ①教員間の研修や情報交換を密にし、さらにきめ細かい「わかりやすい」授業を工夫する。 ②引き続き授業に関するアンケート等を活用し、教科内で分析・検討を行なった上で授業に反映させるよう努める。
		R5	A	A	A	B	A	B	
		R4	A	B	B	B	B	B	
	教4. 本校は、長期休業中の課外や土曜講座の成果が上がるよう、様々な工夫を実践している。 生5. 私は、長期休業中の課外や土曜講座・学校開放・平日放課後の図書館開放の実施状況に満足している。 保4. 長期休業中の課外や土曜講座・学校開放・平日放課後の図書館開放の実施状況に満足している。	R6	A	B	A	A	B	A	○学年が上がるにつれ満足度も高く、また、同一学年を前年度と比較した場合も評価が上がっている。 ①長期休業中の課外や土曜講座の内容の工夫、改善に努める。 ②土曜講座の意義や目的等を事前指導で生徒に十分伝える。 ③より多くの生徒が活用できるよう自修室や図書館等の施設の利便性を向上させていく。
		R5	A	B	B	A	B	A	
		R4	A	B	C	B	B	B	
進路指導の充実	教5. 本校は、生徒の適性や希望などを十分に把握しながら、適切な行事の運営や資料の配布を行っている。 生6. 本校の進路に関する行事や資料は適切である。 保5. 本校の進路に関する行事や資料は適切である。	R6	A	A	A	A	A	A	○昨年度に引き続き、今年度もすべてでA評価となった。 ①校舎移転の関係で、例年とは異なる日程で実施した行事もあったが、内容については例年と変わらず充実した行事を実施できた。 ②生徒、保護者共に、ICTを活用して情報収集に努めている雰囲気があり、本校からも様々な情報を提供していきたい。
		R5	A	A	A	A	A	A	
		R4	A	A	B	A	A	B	
	教6. 本校は、生徒の適性や希望などを十分に把握しながら、適切な面談や相談を実施している。 生7. 本校は、進路に関しての相談・面談に適切に取り組んでいる。 保6. 本校は、進路に関しての相談・面談に適切に取り組んでいる。	R6	A	A	A	A	A	A	○昨年度に引き続き、今年度もすべてでA評価となった。 ①日頃から、各担任を始め全職員が生徒の相談に適切に対応している成果だと思われる。 ②各種アセスメントの有効活用しつつ、日頃から生徒の様子をより観察し、組織的かつきめ細やかな対応を継続していきたい。
		R5	A	A	A	A	A	A	
		R4	A	A	A	A	A	A	
教科外教育活動の活発化	教7. 本校は生徒の自主性を培いながら、委員会・生徒会・部・同好会活動を通じた人づくりに向け、積極的に指導を行っている。 生8. 私は、HRの係・委員会・生徒会・部・同好会活動(のいずれかでよい)に積極的に参加している。 保7. 本校の委員会・生徒会・部・同好会活動は活発である。	R6	A	A	A	A	A	A	○各学年ともA評価で、昨年同様に積極的、自主的な活動がみられる。 ①今回の反省をもとに、より積極的・自主的な活動への指導・助言をする。 ②教員間の情報の共有や協力で、活動を進めると共に、保護者や地域の方にも取り組みが共有できるように努める。
		R5	A	A	A	A	A	A	
		R4	A	A	A	A	A	A	
	教8. 本校では、生徒が学校行事や生徒会行事に積極的に参加し、行事を通じて充実感を得られるよう指導を行っている。 生9. 私は、学校行事(ブロック対抗戦・学校祭・修学旅行等)に満足している。 保8. 本校の学校行事(ブロック対抗戦・学校祭・修学旅行等)は適切に実施されている。	R6	A	A	A	A	A	A	○すべてA評価である。行事への積極的な参加がよくみられた。 ①ブロック制の活動について、様々な反省、改善点をもとに活動を進める。ブロック制が異学年の性別を超えた交流から団結を強化し学校全体の士気を高める意義を、生徒、教職員でさらに共有する。 ②学校祭については、毎年開催となり取り組みを活発化させる。次年度においても工夫しながら充実感の得られる活動に努める。
		R5	A	A	A	A	A	A	
		R4	A	A	A	B	A	A	
教育相談・生徒指導の充実	教9. 本校には、生徒が相談しやすい雰囲気が醸成されている。 生10. 本校には、困っているときに相談しやすい雰囲気がある。 保9. 相談に対する本校の対応は、適切である。	R6	A	B	A	A	A	A	①昨年度の2学年がB評価であったところ、今年度3学年になりA評価になっているところは評価できる。担任はじめ直接生徒に接する教員の細かい気配りが評価されたものであると言える。さらに各学年の生徒指導担当教員を通して、組織的な取組を継続して実施していく。 ②1学年の評価がB評価であり、中学校との対応の違いが影響しているのではと考えられる。中学校の教育相談等の対応の仕方を調査し、高校進学後に戸惑いが生じない工夫を実施していく。
		R5	A	A	B	A	A	A	
		R4	A	B	B	B	B	B	
	教10. 本校では、積極的に保護者との連携に努めている。 保10. お子様の健全な成長のために、本校と効果的な連携や、必要な相談が来ている。	R6	A					A	○すべてA評価であり、満足のいく結果である。 ①自由記述の内容を精査し、よりよいシステムの構築に向け検討し、スピード感を持って取り組んでいく。 ②上記②と同様であるが、小学校、中学校の保護者への連絡システムや頻度はかなり細かいものとなっているようで、それらを精査し本校としての連携システムをより良いものとしていく。
		R5	A					A	
		R4	A					B	

評価基準	生徒・保護者	7 0 %以上	A	(十分に成果があった)	教員	8 0 %以上	A	(十分努力している)
	アンケート①②	5 0 %以上 7 0 %未満	B	(成果があった)	アンケート①②	6 0 %以上 8 0 %未満	B	(努力している)
	合計の回答率	3 0 %以上 5 0 %未満	C	(少し成果があった)	合計の回答率	4 0 %以上 6 0 %未満	C	(あまり努力していない)
		3 0 %未満	D	(成果がなかった)		4 0 %未満	D	(努力していない)